



がく 学しゅうにむかうしゅうかんをつけよう



1・2年生用

かてい学しゅうは、学校でべんきょうしたことをふりかえり、たしかな力をみにつけるためのものです。

毎日こつこつづけていくことで、たいせつなことがみについてきます。

さあ、できることからつづけてがんばりましょう。

☆かてい学しゅうの3つのポイント

- ① テレビをけてして、べんきょうしよう。
- ② つくえの上をきれいに かたづけて、べんきょうしよう。
- ③ 毎日、きまったじかん、べんきょうできるようにしよう。

学しゅうじかん

20～30分

どくしょ 10分いじょう



☆かてい学しゅうのじゅんばん

- ① しゅくだいをしよう。
- ② しゅくだいがおわったら、じぶんでべんきょうしよう。
 - ・学しゅうすることをきめよう。
 - 学校で学しゅうしたことのおさらいなど
 - ※「こんな学しゅうを してみよう」を見てやってみよう。
- ・おちついて、ていねいにしよう。



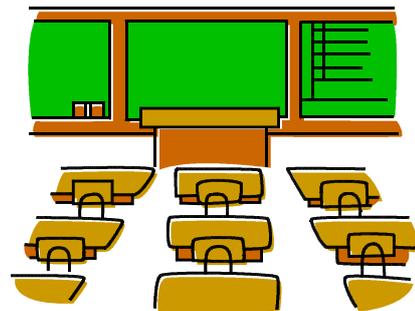
こんな学しゅうを してみよう

《くりかえししよう》

- ① はっきりとしたこえで、音どくをする。
- ② たのしかったことやうれしかったことを、じぶんのことばで日きにかく。
- ③ かん字ドリルやプリントをつかい、かん字のれんしゅうをする。
- ④ けいさんドリルをノートにする。
- ⑤ ものさしをつかい、せんをひくれんしゅうをする。

《もっとやってみよう》

- ⑥ じてんやずかんでしらべる。
- ⑦ いきものかんさつをする。
- ⑧ こくごの本を見て、ノートにうつす。
- ⑨ テストべんきょうをする。
- ⑩ しをおぼえる。
- ⑪ 学しゅうしたことをノートにまとめる。
- ⑫ もんだいしゅうをする。(文しょうもんだい・けいさんもんだい)



1年生でつきたい力

- 音どくのしゅうかんをつける。
(正しくすらすらよめるようにする。)
(、や。「」にきをつけてよめるようにする。)
- 学しゅうしたひらがなやカタカナ・かん字を、よんだりかいたりする。
- 「て、に、を、は」を正しくつかい、文をかく。
- 「いつ・どこで・だれが・なにをした」がわかるように、あい手につたえる。
- 2けたのたしざんやひきざんができる。
- 100までのかずの大きさやじゅんじょがわかり、正しくつかう。
- 時計がよめる。



2年生でつきたい力

- 音読のしゅうかんをつける。
(正しくすらすら読めるようにする。)
(、や。「」に気をつけて読めるようにする。)
- 学しゅうしたかん字を、読んだり書いたりする。
- じゅんじょを考えて、文に書く。
- しゅ語・じゅつ語がわかる。
- じゅんじょを考えて、話す。
- 3けたのたし算やひき算のひっ算ができる。
- かけ算の九九をつかい、もんだいをとく。
- 時間がわかる。
- ものさしをつかい、長さをはかる。



☆かてい学しゅうをおえて

- ①「わたしのくらし」を見て、あすのじゅぎょうのじゅんびをしよう。
- ②わすれものがないか、たしかめよう。
- ③えんぴつをきちんとけずり、ふでばこのなかみをととのえよう。

